

(院内掲示：オプトアウト)

透析患者さんへ

社会医療法人川島会では、以下の研究を行っております。

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、該当となられる患者様から直接同意をいただく代わりに、このお知らせによる情報公開をもってご同意いただいているものとして実施しています。

該当すると思われる方で、この研究に情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

【研究課題】

透析液流量が溶質除去性能と臨床症状に及ぼす影響

【川島会倫理審査委員会承認番号】

川島病院 ： 1 4 5 1
川島透析クリニック： 1 4 5 2
鴨島川島クリニック： 1 4 5 3
鳴門川島クリニック： 1 4 5 4
脇町川島クリニック： 1 4 5 5
阿南川島クリニック： 1 4 5 6
藍住川島クリニック： 1 4 5 7

【研究期間】

研究倫理委員会承認日 ～ 2026 年 12 月 31 日

【研究の対象となる方】

①研究対象となる方

- 1) 2026 年 6 月時点で血液透析治療を受けている患者様
- 2) 2026 年 6 月時点で後希釈血液透析濾過治療を受けている患者様

②研究対象とならない方

- 1) 2026 年 6 月時点で前希釈血液透析濾過治療を受けている患者様
- 2) 株式会社ジェイ・エム・エス社製の透析用監視装置を使用して治療を受けている患者様
- 2) 腹膜透析治療を併用している患者様
- 3) 研究担当医師が本研究に不適と判断した患者様

【研究の意義】

適正透析の実践と地球環境への負荷低減が期待されます。

【研究の目的】

透析液流量の設定が溶質除去性能と臨床症状に及ぼす影響を多角的に評価します。

【研究の方法】

本研究では、当院に保管されている診療録の情報のみを使用するため、特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。また、過去の診療録の情報のみを使用するため、健康被害や身体的苦痛はなく安全が担保されています。

利用する診療録の情報は下記の通りです。

- 1) 研究対象者背景
- 2) 臨床検査
- 3) 透析関連情報
- 4) 研究期間中の研究対象者情報

【個人情報の保護・外部への情報の提供】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。あなたの個人情報は、解析する前に対応表を作成のうえ匿名化します。その後、研究責任者がパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。外部に個人情報を提供することはありません。

【結果の公表について】

研究結果は個人が特定出来ない形式で学会等にて発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究中止・終了後5年または発表終了後5年のいずれか遅い日までの期間保存されます。なお、研究データを統計データとしてまとめたものについては、お問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先へお尋ねください。

【利益相反について】

なし

【研究体制】

本研究の実施や報告の際に、都合のよい成績となるよう意図的に結果を導いたりすることはありません。また、本研究での謝金などはございません。

・研究実施機関：社会医療法人川島会川島病院、川島透析クリニック、脇町・鴨島・鳴門・阿南・藍住川島クリニック

研究責任者：道脇宏行（社会医療法人川島会 臨床工学部）

【お問い合わせ先】

社会医療法人川島会 川島病院 道脇宏行

住所：徳島県徳島市北佐古一番町 6-1

電話：088-631-0110(代表)

E メールでのお問い合わせ：michiwaki@khg.or.jp